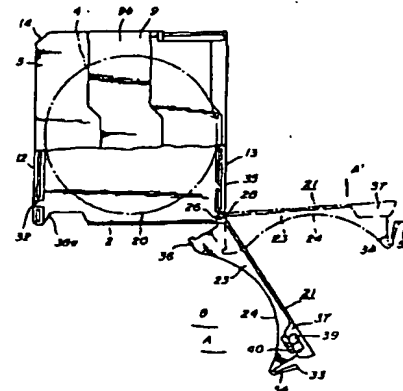


(54) DISK CARTRIDGE

(11) 5-242626 (A) (43) 21.9.1993 (19) JP
 (21) Appl. No. 4-326163 (22) 11.11.1992
 (71) SONY CORP (72) HIROKIMI IWATA(1)
 (51) Int. Cl.⁵ G11B23/03

PURPOSE: To facilitate opening/closing operations and to maintain a stable cap closing state by providing a detaining pawl engaging with a cartridge body and a position regulating part on an opening/closing member for opening and closing an inserting/removing port.

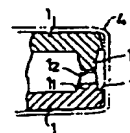
CONSTITUTION: The inserting/removing port 20 which enables the exchange of a recording medium 4 to be housed in the cartridge body is provided. The opening/closing member 21 for the inserting/removing port 20 which opens and closes the inserting/removing port 20 is provided in a pivotal supporting part 28. The detaining pawl 33 is provided at the other end side facing the pivotal supporting part 28 of the elastic arm part 34 of the opening/closing member 21 and the position regulating part 36 is provided on the pivotal supporting part side. The above-mentioned detaining pawl 33 engages with the detaining part 32 of the cartridge body and the position regulating part 36 engages with a part of the cartridge body when the opening/closing member 20 is closed. The stable closing state is thus obtd. Since unlocking is executed by only the operation to press the elastic arm part 34 and, therefore, the opening/closing operations are extremely easy.

**(54) CARTRIDGE**

(11) 5-242627 (A) (43) 21.9.1993 (19) JP
 (21) Appl. No. 4-75913 (22) 28.2.1992
 (71) TDK CORP (72) MASARU IKEBE(1)
 (51) Int. Cl.⁵ G11B23/03, G11B23/113

PURPOSE: To stabilize and smooth the opening and closing operations of a shutter of the cartridge which houses an information medium and has a freely openable and closable shutter.

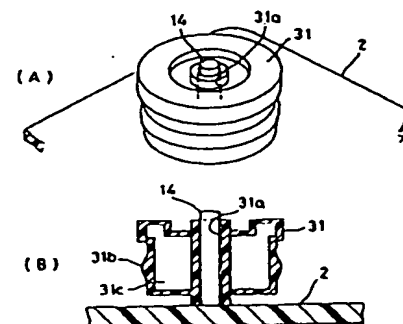
CONSTITUTION: The case 1 of the cartridge freely slidably provided with the shutter 4 consists of an upper case and a lower case. The sliding side wall parts 1₁ of the shutter 4 of the case 1 forms surfaces parallel with the butt surfaces 1₂ of the upper and lower cases 1 by the butt surfaces of the stationary side mold and moving side mold of molds for molding the cases at the position part from the butt surfaces 1₂. The case side wall parts of the upper and lower case are thereby formed of the flat parts of the parting surfaces of the molds for molding, by which projections are eliminated in the sliding part of the shutter. The motion of the shutter is thus smoothed and the safe operation is assured without generating an operation defect. The reliability of the opening and closing actions of the shutter is thus enhanced.

**(54) TAPE CASSETTE**

(11) 5-242629 (A) (43) 21.9.1993 (19) JP
 (21) Appl. No. 4-39923 (22) 27.2.1992
 (71) SONY CORP (72) MASANORI SATO
 (51) Int. Cl.⁵ G11B23/087

PURPOSE: To prevent the generation of damage to a circuit, etc., in a recording/reproducing device.

CONSTITUTION: Air layers 31c-33c which are in existence extendedly around each supporting shaft 14, 17, 18, are formed in a drive roller 31 and guide rollers 32, 33. By this arrangement, friction heats generated between the drive roller 31 and supporting shaft 14 and between the guide rollers 32, 33 and supporting shafts 17, 18 can be dissipated to each air layer 31c-33c. So, even though a lack of grease is generated in the supporting shafts 14, 17, 18 due to high speed revolutions of the guide rollers 32, 33 and drive roller 31, heat transfer from the drive roller 31 to a capstan roller at the side of recording/reproducing device and from the guide rollers 32, 33 to a drive belt can be suppressed, then a temperature rise in the drive is suppressed at the recording/reproducing time.



This Page Blank (uspto)

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-242626

(43)公開日 平成5年(1993)9月21日

(51)Int.Cl.⁵

G 1 1 B 23/03

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

Z 7201-5D

審査請求 未請求 請求項の数1(全 7 頁)

(21)出願番号 特願平4-326163
 実願昭63-147216の変更
 (22)出願日 昭和63年(1988)11月11日

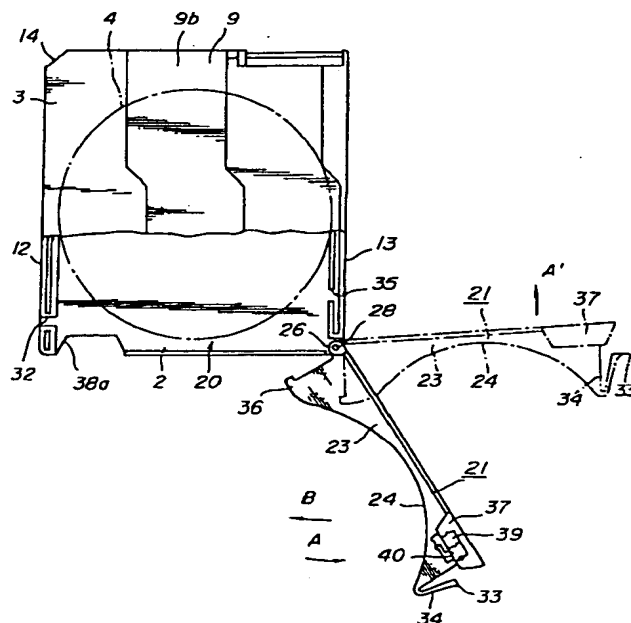
(71)出願人 000002185
 ソニー株式会社
 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番35号
 (72)発明者 岩田 宏公
 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番35号 ソニ
 ー株式会社内
 (72)発明者 春名 修司
 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番35号 ソニ
 ー株式会社内
 (74)代理人 弁理士 小池 晃 (外1名)

(54)【発明の名称】 ディスクカートリッジ

(57)【要約】

【目的】 カートリッジ本体に設けられたディスク挿脱口を開閉する挿脱口開閉部材の開閉操作が容易で安定した閉蓋状態を維持する。

【構成】 カートリッジ本体1に、ここに収納されるディスク状記録媒体4の交換を可能となすように挿脱口20を設けるとともに、カートリッジ本体1に枢支部27、28を介して回動可能に支持されて挿脱口20を開閉する挿脱口開閉部材21を設けたディスクカートリッジであって、挿脱口開閉部材21にカートリッジ本体1に設けた係止部32に係止する係止爪33を先端に設けた弾性アーム部34を設ける取付けるとともに、カートリッジ本体1の一部に係合する位置規制部36を設ける。



(2)

特開平5-242626

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 収納されるディスク状記録媒体の信号記録面を外方に臨ませる開口部が形成されるとともにこの開口部を開閉するシャッタが摺動自在に取付けられ、上記開口部が形成される主面と直交する側面上記ディスク状記録媒体の挿脱口を形成してなるカートリッジ本体と、

一端側に設けた枢支部をカートリッジ本体の挿脱口的一端部に枢支させ上記カートリッジ本体に回動可能に支持され上記挿脱口を開閉するとともに、上記枢支部と対向する他端側に上記カートリッジ本体に設けた係止部に係止する係止爪を先端に設けた弾性アーム部が設けられ、上記枢支部が設けられる一端側に上記カートリッジ本体の一部に係合する位置規制部を設けてなる挿脱口開閉部材とを備えてなるディスクカートリッジ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、光ディスク、光磁気ディスク等のディスク状記録媒体を交換可能に収納するディスクカートリッジに関する。

【0002】

【従来の技術】従来、ディスク状記録媒体として、追記記録可能な光ディスク等のディスクが用いられている。この種のディスクは、記録及び／又は再生装置に装脱操作される際に手指が触れ塵芥等が付着して信号記録面を汚損し、あるいはローディング機構等装置の一部に直接接触することによって損傷を受けることによって生ずる情報信号の書き込み及び読出しエラーを防止することを主たる目的にカートリッジに収納されたままの状態を上記記録及び／又は再生装置に装着される。

【0003】このようにディスクをカートリッジに収納した状態で記録及び／又は再生装置に装着するように構成されたディスクカートリッジにあっては、カートリッジの有効利用を図り、さらに必要に応じて収納されるディスクの交換を可能とするため、複数枚のディスクを自在に交換して上記記録及び／又は再生装置に装着可能としたディスク交換型のものが提案されている。

【0004】この種のディスクカートリッジとして、本願出願人は、特願昭63-57970号の明細書及び図面に記載されるように構成したもの、あるいは実願昭63-86810号の明細書及び図面に記載されるように構成したものを提案している。これら出願の明細書及び図面に記載されるディスクカートリッジは、ディスクを収納するカートリッジ本体のシャッタが取付けられる前面側と対向する後面側に設けたディスク挿脱口部分に挿脱口開閉蓋を取付け、この開閉蓋を開蓋操作することによってディスクの交換を可能としたものである。上記開閉蓋は、カートリッジ本体の後部上面から後側面に亘って形成されたディスク挿脱口を閉塞し得るように断面L字状をなすように形成され、上記カートリッジ本体に対

2

して両側部においてカートリッジ本体の両側壁後部に枢支ピンと係合凹部の係合による枢支部を介して結合され、上記カートリッジ本体の平面に対し直交する方向に回動可能に取付けられている。また、挿脱口開閉蓋は、後面の下部内面に係合凹部が設けられ、上記ディスク挿脱口を閉塞したとき、上記係合凹部をカートリッジ本体の後端縁に突設した係合突部に係合させることによって上記カートリッジ本体にロックされる。

【0005】上述のように構成されてなるディスクカートリッジによれば、上記開閉蓋の開閉操作を行うことによって、自在にディスクの交換ができ、上記開閉蓋でディスク挿脱口を閉塞することによって通常のディスクカートリッジと同様に記録及び／又は再生装置への装着が可能となる。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】上述のように構成されたディスクカートリッジの挿脱口開閉蓋は、両側の枢支部を介してカートリッジ本体に回動可能に支持されているため、係合凹部をカートリッジ本体の係合突部から係合解除して開蓋操作する際、両側の枢支部間の中央部付近の平面部に押圧力が加わってしまう。その結果、上記開閉蓋の上面中央部やカートリッジ本体のディスク挿脱口周縁の上面がカートリッジ内方に大きく撓まされてしまう。このように挿脱口開閉蓋やカートリッジ本体がカートリッジ内方に撓まされると、カートリッジ本体内のディスク収納空間を狭め内部に収納したディスクを損傷させてしまう虞れもある。また、挿脱口開閉蓋やカートリッジ本体が撓まされることにより、ディスクカートリッジ全体の変形を招き、記録及び／又は再生装置への円滑な装着操作が行えなくなるばかりか、ディスクを回転操作した時にカートリッジとの接触を招き、上記ディスクを損傷させてしまう虞れもある。

【0007】そこで、本発明は、ディスク挿脱口を開閉する挿脱口開閉部材の開閉操作時等に上記開閉部材やカートリッジ本体に不要な力が加わらないようになし、上記開閉部材及びカートリッジ本体の撓みやカートリッジの変形を防止し得るようになすとともに、上記開閉部材の開閉操作が容易で安定した閉蓋状態を保証しうるディスクカートリッジを提供することを目的に提案されたものである。

【0008】

【課題を解決するための手段】本発明は、収納されるディスク状記録媒体の信号記録面を外方に臨ませる開口部が形成されるとともにこの開口部を開閉するシャッタが摺動自在に取付けられ、上記開口部が形成される主面と直交する側面上記ディスク状記録媒体の挿脱口を形成してなるカートリッジ本体と、一端側に設けた枢支部をカートリッジ本体の挿脱口的一端部に枢支させ上記カートリッジ本体に回動可能に支持され上記挿脱口を開閉するとともに、上記枢支部と対向する他端側に上記カート

(3)

特開平5-242626

3

リッジ本体に設けた係止部に係止する係止爪を先端に設けた弾性アーム部が設けられ、上記枢支部が設けられる一端側に上記カートリッジ本体の一部に係合する位置規制部を設けてなる挿脱口開閉部材とを備えて構成されるものである。

【0009】

【作用】本発明に係るディスクカートリッジは、カートリッジ本体に枢支部を介して支持された挿脱口開閉部材が、上記枢支部を中心にして上記カートリッジ本体の平面と平行な面で回動されて上記カートリッジ本体に設けた

10

ディスク挿脱口を開閉する。
【0010】そして、上記開閉部材は、カートリッジ本体のディスク挿脱口を閉塞したとき、枢支部と対向する他端側に弾性アーム部の先端に設けた係止爪がカートリッジ本体に設けた係止部に係止され、枢支部が設けられる一端側に設けた位置規制部が上記カートリッジ本体の一部に係合してロックされる。

【0011】また、上記ディスク挿脱口を閉塞した状態にある挿脱口開閉部材は、弾性アーム部を撓ませ先端の係止爪のカートリッジ本体の係止部からの係合を解除させることによって上記カートリッジ本体へのロックが解除され、上記ディスク挿脱口を開放するように回動可能となる。

20

【0012】

【実施例】以下、本発明の具体的な実施例を図面を参照しながら説明する。本発明に係るディスクカートリッジは、図1及び図2に示すように、合成樹脂を例えばモールド成形して形成された略平板状で方形をなす上ハーフ2と下ハーフ3を互いに突き合わせ結合してなるカートリッジ本体1内に、ディスク状記録媒体、例えば追記記録が可能な光ディスク4を回転可能に収納して構成されてなる。そして、カートリッジ本体1を構成する上ハーフ2と下ハーフ3の中央部から前縁部方向に亘って、ここに収納される光ディスク4の中心部に設けたチャッキング部を外方に臨ませ、上記光ディスク4の信号記録面を外方に臨ませるとともに上記光ディスク4に対し情報信号の書き込みを行い及び書き込まれた情報信号の読出しを行う光学ピックアップ等の情報信号書き込み読出し手段が臨む開口部7、8が略長方形に開設されている。

30

【0013】さらに、上記カートリッジ本体1には、上記開口部7、8を開閉するシャッタ9が摺動自在に取付けられている。このシャッタ9は、ステンレス板等の金属板を折曲形成してなるものであって、上ハーフ2側の開口部7を閉塞する第1の閉塞面部9aと下ハーフ3側の開口部8を閉塞する第2の閉塞面部9bとこれら第1及び第2の閉塞面部9a、9bを連結する連結片部9cとから構成され断面コ字状に形成されてなる。このように形成されたシャッタ9は、図2、図3及び図4に示すように、第1及び第2の閉塞面部9a、9bが上下ハーフ

40

50

4

フ2、3の平面部に開設した開口部7、8上に延在するようにしてカートリッジ本体1の前面側から外面側に亘って嵌合され、上記カートリッジ本体1の平面部側を摺動するように取付けられる。

【0014】また、カートリッジ本体1を構成する上下ハーフ2、3の内面には、図1に示すように、前記光ディスク4の外径よりも稍々大きな略円形の凹部10が形成されている。この略円形の凹部10の前面側の周部には、互いに突き合わせられる高さの円弧状リブ11が立上り形成されている。これら円弧状リブ11は、互いに突き合わせられてカートリッジ本体1の前面壁を構成する。そして、上記略円形の凹部10は、上下ハーフ2、3が互いに突き合わせ結合されることによって互いに対向させられてディスク収納部12を構成する。

【0015】ところで、上下ハーフ2、3の相対向する側面には、互いに突き合わせられてカートリッジ本体1の側面壁12、13を構成する立上り壁14、15及び16、17が形成されているが、シャッタ9が嵌合される前面側と対向する後面側は、立上り壁や円弧状リブ等の閉塞壁が切設けられることなく開放された状態にある。このように形成された上下ハーフ2、3を突き合わせ結合して構成されるカートリッジ本体1の後面側は、図5に示すように略全幅に亘って開放された開口となされ、この開口をもってこのカートリッジ本体1に収納される光ディスク4を挿脱するディスク挿脱口20となされる。

【0016】そして、上記カートリッジ本体1には、上記ディスク挿脱口20を開閉する挿脱口開閉部材21が取付けられる。この挿脱口開閉部材21は、例えば上下ハーフ2、3を形成する合成樹脂と同一の材料をモールド成形して図1及び図5に示すように形成されてなるものであって、上記ディスク挿脱口20を図2及び図8に示す如く閉塞するようにこのディスク挿脱口20に嵌合されたとき、カートリッジ本体1の後面側の側面壁を構成する側面壁部22と、この側面壁部22の一側面から突設されカートリッジ本体1内に進入嵌合してディスク収納部12を構成する嵌合片部23とから構成されてなる。上記側面壁部22は、上記ディスク挿脱口20と同一の高さ及び幅をもって形成されている。また、上記嵌合片部23は、上記ディスク挿脱口20内に挿入嵌合されたとき、ディスク収納部12の後面側の側壁を構成するものであって、先端側一側面には上下ハーフ2、3の略円形の凹部10に連続する円弧状切欠き部24が形成されている。

【0017】このように形成された挿脱口開閉部材21の一端側であって、側面壁部22の延長方向には突片26が突設され、この突片26の両面には枢支ピン27、28が植立されている。これら枢支ピン27、28は、図7に示すように、上下ハーフ2、3の後面側の一方のコーナ部内側面に穿設した係合凹部29、30にそれぞれ

(4)

特開平5-242626

5

れ係合されて枢支部31を構成し、上記挿脱口開閉部材21をカートリッジ本体1に対し回動可能に支持する。このようにカートリッジ本体1に支持された挿脱口開閉部材21は、上記枢支部31を中心にして図6に示すように上記カートリッジ本体1の平面と平行な面で回動操作される。

【0018】なお、上記挿脱口開閉部材21を枢支する枢支部31は、上述の構成とは逆に上下ハーフ2、3側に枢支ピン27、28を形成し、突片26側に係合凹部29、30を形成して構成するようにしてもよい。

【0019】また、上記挿脱口開閉部材21の上記枢支ピン27、28が設けられる一端側と対向する他端側には、上記カートリッジ本体1の他方の側面壁13に形成した係止部である係止孔32に係止する係止爪33を先端に設けた弾性アーム部34が設けられている。この弾性アーム部34は、図6に示すように、嵌合片部23の他端側の側方に該嵌合片部23の先端縁から連結部壁部22に向かって延在する如く形成され、上記嵌合片部23への連結部部分を支点にして弾性変位可能となされている。さらに、上記挿脱口開閉部材21の一端側には、上記枢支ピン27、28と並列するようにしてカートリッジ本体1の一方の側面壁12の内側面に形成した係合切欠き部35に係合する突片として形成された位置規制部36が設けられている。すなわち、この位置規制部36は、嵌合片部23の一端側の先端側方に突出して形成されてなる。なお、上記位置規制部36は、挿脱口開閉部材21がディスク挿脱口20を閉塞するようになされたとき、カートリッジ本体1の一部に係合して上記挿脱口開閉部材21の回動位置を規制するようのものであればよく、爪状のもの等種々の形状を採用し得る。

【0020】さらにまた、挿脱口開閉部材21の側面壁部22の他端側には、上記挿脱口開閉部材21の回動操作を容易になすため、カートリッジ本体1の厚さと同じの厚さをもって形成された図5に示すように台形状をなす把持部37が設けられている。この把持部37は、上記挿脱口開閉部材21がディスク挿脱口20を閉塞するように回動されたとき、カートリッジ本体1を構成する上下ハーフ2、3の後縁側に形成した嵌合凹部38a、38bに係合し、図2に示すように上下ハーフ2、3の平面と面一になる。

【0021】ところで、上記肉厚となされた把持部37の下側面、すなわち挿脱口開閉部材21をカートリッジ本体1に取付けたとき下ハーフ3側に臨む面側には、図5及び図6に示すように、追記録防止部材39が取付けられている。この追記録防止部材39は、上記把持部37に形成された係合穴40内に摺動可能に取付けられ、その位置を変換することによって光ディスク4への情報信号の追記録可能位置と追記録防止位置とを選択する。

【0022】上述のように形成された挿脱口開閉部材21は、前述したように枢支ピン27、28を上下ハーフ

6

2、3の係合凹部29、30に係合させることによって、図5及び図6に示すように、カートリッジ本体1に回動可能に支持される。そして、嵌合片部23をディスク挿脱口20内に嵌合するように回動させていくと、弾性アーム部34がカートリッジ本体1の他方の側面壁13の内面で弾性変形されながら上記ディスク挿脱口20内に進入する。そして、挿脱口開閉部材21がディスク挿脱口20を完全に閉塞する位置まで回動されると、図8に示すように、上記弾性アーム部34が弾性復帰してその先端の係止爪33が係止孔32に係止され、上記挿脱口開閉部材21をカートリッジ本体1に対しロックする。このとき、挿脱口開閉部材21一端側に設けた位置規制部36が、カートリッジ本体1の一方の側面壁12の内側面に形成した係合切欠き部35に係合する。また、上記側面壁部22は、上下ハーフ2、3の後端側の内面に形成した係合段部18、19に係合してディスク挿脱口20を密閉する。このようにディスク挿脱口20を閉塞するようにカートリッジ本体1にロックされる挿脱口開閉部材21は、図8に示すように、両端の上記係止爪33及び位置規制部36によってカートリッジ本体1に対する嵌合位置が規制され、正確な嵌合位置の規制が達成される。さらに、上記位置規制部36は、枢支部31が設けられる側に位置して設けられてなるので、上記挿脱口開閉部材21に負荷が加わったとき、この負荷を上記位置規制部36によって受けるようになることができ、上記枢支部31に過剰な負荷が加わることを防止することができる。その結果枢支部31の保護を図ることができる。

【0023】また、カートリッジ本体1のディスク挿脱口20を開放するには、図9に示すように、係止孔32からピン等の押圧具50を挿入して弾性アーム部34を押圧して弾性変形させ、その先端の係止爪33を上記係止孔32から外す。この係止爪33の係止を解除した所で、把持部37を把持して挿脱口開閉部材21を、図6中矢印A方向に回動操作することによってカートリッジ本体1のディスク挿脱口20の開放が行われる。このようにディスク挿脱口20を開放することにより、このディスク挿脱口20を介してカートリッジ本体1内に収納される光ディスク4の交換操作が行われる。

【0024】ところで、挿脱口開閉部材21をカートリッジ本体1に枢支する枢支部31を構成する枢支ピン27、28の先端側面には、図7に示すように、上記挿脱口開閉部材21をカートリッジ本体1に対し過剰回動操作した際に上記枢支ピン27、28の係合凹部29、30への係合を解除するようにガイドする傾斜ガイド面41、42が形成されている。すなわち、挿脱口開閉部材21が、図6中仮想線で示す位置からさらに図6中矢印A'方向に回動されるカートリッジ本体1に対する過剰回動がなされ、突片26がカートリッジ本体1の一方の側面壁12の後端面に当接してこの当接点を中心に回動

(5)

特開平5-242626

7

されるようになったとき、上記傾斜ガイド面41、42が係合凹部29、30の端面上に乗り上げて行く。そして、図10に示すように、上下ハーフ2、3間を押し開くようになり、上記枢支ピン27、28を係合凹部29、30から抜け出るようにガイドする。このように傾斜ガイド面41、42は、上記挿脱口開閉部材21が過剰回転操作されるとき枢支ピン27、28の係合凹部29、30への係合を解除するように機能するので、上記枢支ピン27、28を含む枢支部31の保護が達成され、ひいては挿脱口開閉部材21の保護が達成される。

【0025】また、前述したシャッタ9は、カートリッジ本体1の前面側の一方のコーナ部に配設されるトーションバネ43によって開口部7、8を閉塞する方向に摺動付勢されている。このシャッタ9の開蓋操作は、連結片部9cの一端側に形成された操作ピン挿入係合孔44に係合される装置側の操作ピンによって行われる。なお、シャッタ9の閉塞状態の保持には、上述のようなトーションバネ43を用いることなく開口部7、8を閉塞した位置上記シャッタ9をロックするロック部材を設けるようになり、上記ロック部材によるロックを操作ピンで解除しながら摺動操作して開蓋操作を行うように構成したものであってもよい。

【0026】上述した実施例では、ディスク挿脱口20をカートリッジ本体1の後面側に設けた例を挙げて説明したが、シャッタ9が嵌合配設されない側面に設けるようになり、ここに挿脱口開閉部材21を回転自在に取付けるようにしてもよい。

【0027】

【発明の効果】本発明は、カートリッジ本体への枢支部を中心にして上記カートリッジ本体の平面と平行な面で回転されるようにディスク挿脱口を開閉する挿脱口開閉部材が取付けられ、この挿脱口開閉部材は、上記枢支部と対向する他端側に設けた弾性アーム部の先端に設けた係止爪をカートリッジ本体に設けた係止部に係止させてロックされるように構成されてなるので、上記挿脱口開閉部材のカートリッジ本体に対するロック解除操作は、上記弾性アーム部の押圧操作だけで行うことができ、さらにディスク挿脱口の開閉操作は、上記挿脱口開閉部材を把持して回転操作することによって行うことができる。従って、ディスク挿脱口の開閉操作時に、カートリッジ本体に不要な負荷を与えることがないので、カートリッジ本体の変形も防止でき、内部に収納されるディスク状記録媒体の十分な保護も達成できる。

【0028】また、上記開閉部材は、カートリッジ本体のディスク挿脱口を閉塞したとき、枢支部が設けられる一端側に設けた位置規制部が上記カートリッジ本体の一端部に係合してなるので、上記開閉部材に加わる負荷を位

8

置規制部でうけるようになすことができ、上記枢支部の保護を達成でき、耐久性を有する信頼性の高いディスクカートリッジを構成できる。

【0029】さらに、上述した実施例では、追記録防止部材を挿脱口開閉部材に設けるようにしてなるので、カートリッジ本体側に上記追記録防止部材を摺動自在に支持するための支持部等の突起部を設ける必要性がなく、カートリッジ本体内の円滑な面となすことができ、ディスク記録媒体の交換操作時に当該ディスク記録媒体の損傷を確実に防止射し得るディスクカートリッジとなすことができる。特に、上記実施例では、追記録防止部材を肉厚の把持部に設けてなるので、取付け強度を十分に保証できる。さらにこの追記録防止部材が設けられる挿脱口開閉部材は、上述したようにカートリッジ本体に対し確実に位置規制されて取付けられてなるので、上記追記録防止部材の取付け精度の向上を達成できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係るディスクカートリッジの分解斜視図である。

【図2】上記ディスクカートリッジの全体斜視図である。

【図3】上記ディスクカートリッジの平面図である。

【図4】上記ディスクカートリッジの底面図である。

【図5】カートリッジ本体のディスク挿脱口側を示す部分拡大斜視図である。

【図6】上記ディスク挿脱口を開放した状態の一部破断底面図である。

【図7】挿脱口開閉部材の枢支部を示す断面図である。

【図8】ディスク挿脱口を閉塞した状態の一部破断底面図である。

【図9】弾性アーム片を押圧操作して係止爪のロック解除状態を示す部分底面図である。

【図10】枢支ピンの係合凹部からの抜け状態を示す断面図である。

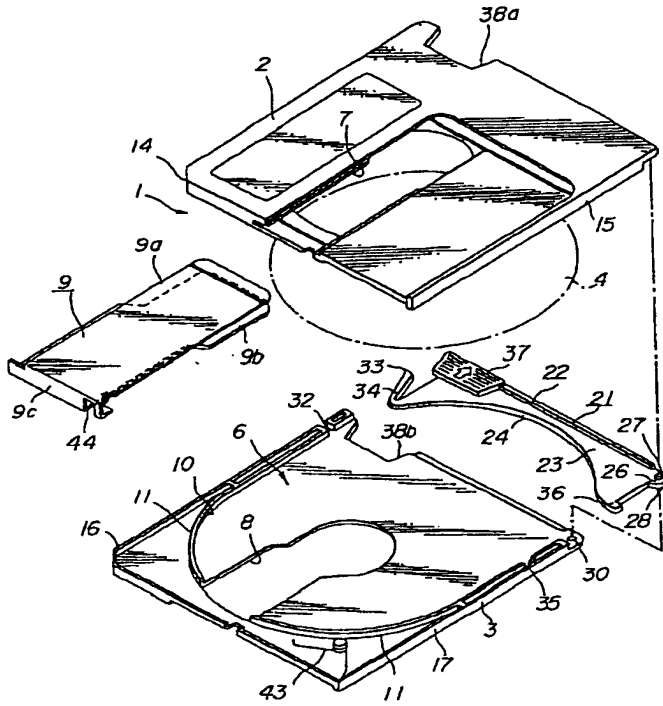
【符号の説明】

- 1 カートリッジ本体
- 4 光ディスク
- 9 シャッタ
- 20 ディスク挿脱口
- 21 挿脱口開閉部材
- 27, 28 枢支ピン
- 29, 30 係合凹部
- 32 係止孔
- 33 係止爪
- 34 弾性アーム部
- 35 係合切欠き部
- 36 位置規制部

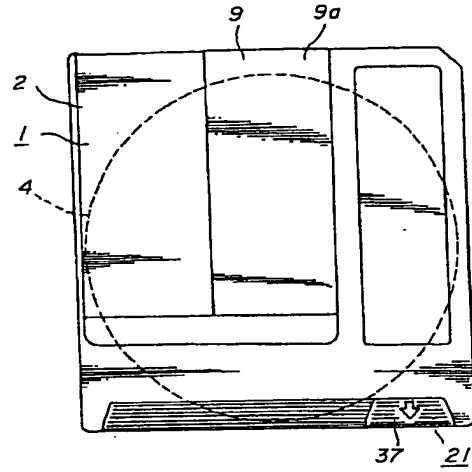
(6)

特開平5-242626

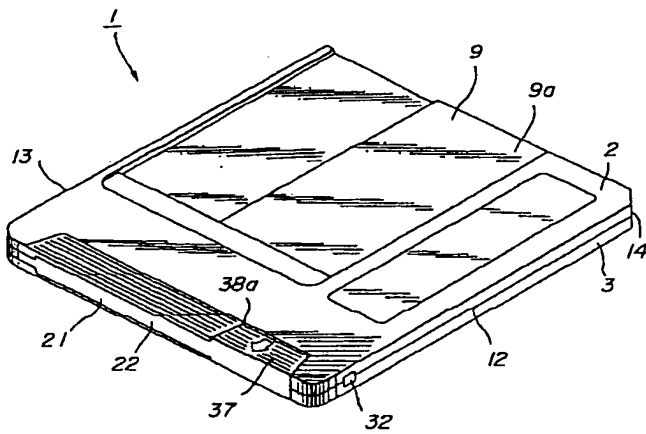
【図1】



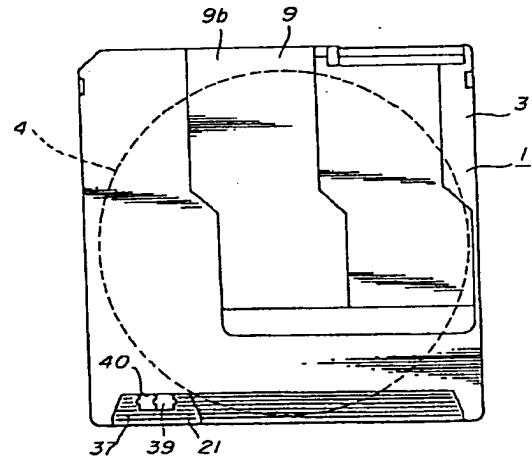
【図3】



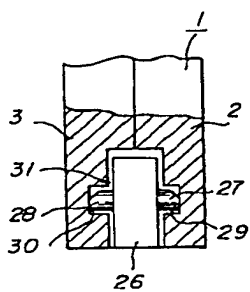
【図2】



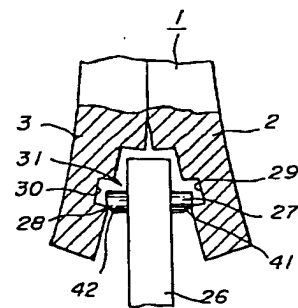
【図4】



【図7】



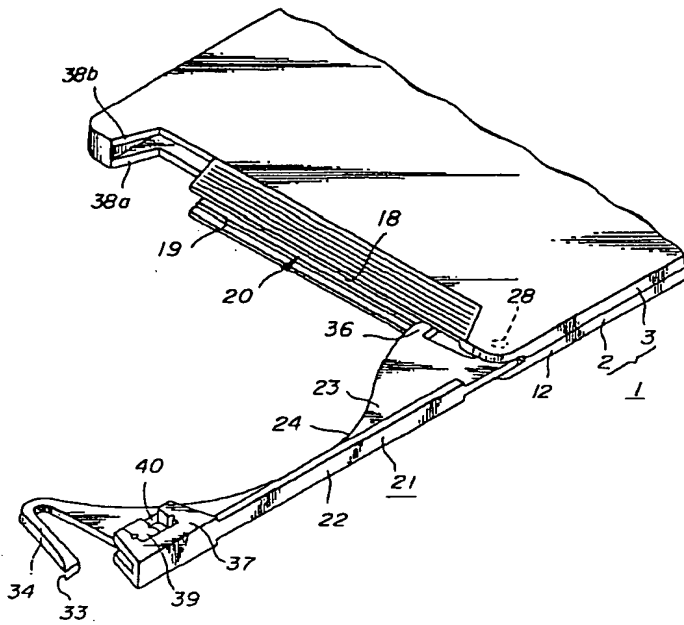
【図10】



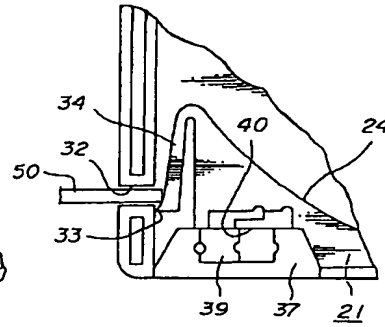
(7)

特開平5-242626

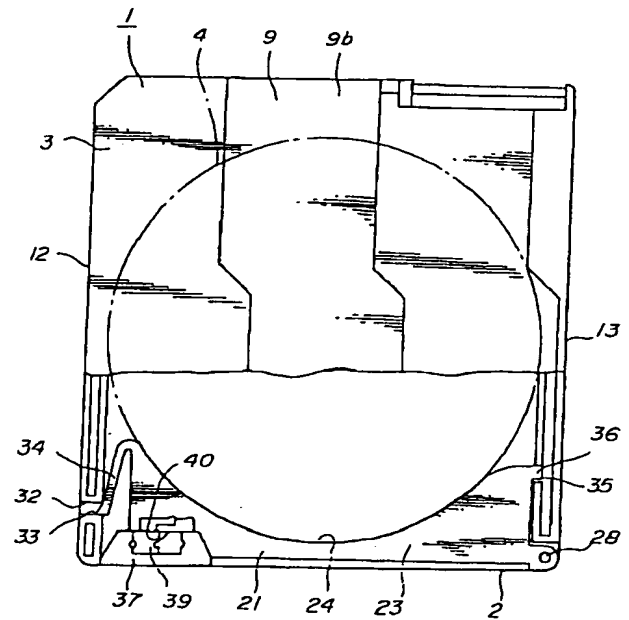
【図5】



【図9】



【図8】



【図6】

